

ヤバい経済学 (2010)

FREAKONOMICS

メディア 映画

ジャンル ドキュメンタリー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 93分

初公開日 2011/05/28

公開情報 アンプラグド

映倫 G

【キャッチコピー】

目からウロコのエンタメ経済ムービー

【解説】

経済学者のスティーヴン・D・レヴィットとジャーナリストのスティーヴン・J・ダブナーが、様々な社会的トピックを取り上げ、タブーすれすれの挑発的な相関関係を統計的に明らかにしていくとともに、“インセンティブ（成功報酬）”という視点からその命題の因果関係に迫っていく同名ベストセラー・ノンフィクションを、「スーパーサイズ・ミー」のモーガン・スパーロック、「GONZO～ならず者ジャーナリスト、ハンター・S・トンプソンのすべて～」のアレックス・ギブニーはじめ気鋭のドキュメンタリー作家陣が実際に検証・実践する形で映画化した異色のドキュメンタリー映画。“名前で人生が決まってしまう？”、“大相撲の八百長はデータが証明？”、“お金をあげることで成績は向上するか？”など刺激的なテーマを取り上げ、それぞれの監督ならではのユニークな切り口で映像化していく。

【クレジット】

| | | | |
|-----------|----------------|-------------------|----------------------|
| 監督 | モーガン・スパーロック | Morgan Spurlock | 「ロシャンダが別名なら」 |
| | アレックス・ギブニー | Alex Gibney | 「純粹さの崩壊」 |
| | ユージーン・ジャレッキー | Eugene Jarecki | 「『素晴らしき哉、人生！』とは限らない」 |
| | ハイディ・ユーイング | Heidi Ewing | 「高校1年生を買収して成功に導けるか」 |
| | レイチェル・グレイディ | Rachel Grady | 「高校1年生を買収して成功に導けるか」 |
| 製作 | セス・ゴードン | Seth Gordon | (イントロ&エピソード間シークエンス) |
| | チャド・トラウトワイン | Chad Troutwine | |
| | クリス・ロマーノ | Chris Romano | |
| 製作 総指揮 | ダン・オミエラ | Dan O'Meara | |
| | マイケル・ロバン | Michael Roban | |
| | ポール・フィオーレ | Paul Fiore | |
| | ジェイ・リフキン | Jay Rifkin | |
| | デモン・マーティン | Damon Martin | |
| 原作 | セス・ゴードン | Seth Gordon | |
| | スティーヴン・D・レヴィット | Steven D. Levitt | 『ヤバい経済学』（東洋経済新報社刊） |
| | スティーヴン・J・ダブナー | Stephen J. Dubner | |
| 脚本 | ジェレミー・チルニック | Jeremy Chilnick | 「ロシャンダが別名なら」 |

| | | | |
|-----------|----------------|-------------------|----------------------|
| | モーガン・スパーロック | Morgan Spurlock | 「ロシャンダが別名なら」 |
| | ピーター・ブル | Peter Bull | 「純粹さの崩壊」 |
| | アレックス・ギブニー | Alex Gibney | 「純粹さの崩壊」 |
| | ユージーン・ジャレッキー | Eugene Jarecki | 「『素晴らしき哉、人生！』とは限らない」 |
| | ハイディ・ユーイング | Heidi Ewing | 「高校1年生を買収して成功に導けるか」 |
| | レイチェル・グレイディ | Rachel Grady | 「高校1年生を買収して成功に導けるか」 |
| | セス・ゴードン | Seth Gordon | (イントロ&エピソード間シークエンス) |
| 出演 | スティーヴン・D・レヴィット | Steven D. Levitt | |
| | スティーヴン・J・ダブナー | Stephen J. Dubner | |